



農業者支援を充実

1ヘクタール以上の稲作農家に対して稲作農業



森浦 繁 議員

コロナ禍での今後の農業対策について 前向きに米づくりできる支援をします

者支援給付金を支援する
とのことだが、

- ①全耕作面積の何割に当たるか。
- ②1ヘクタール以上にしたら理由は。

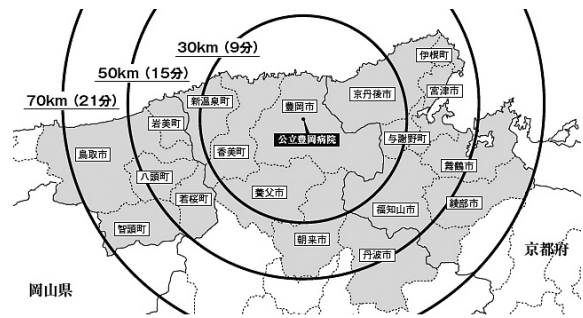
町長 ①稲作の1ヘクタール以上の占める割合

合は、47%となつています。

②大規模農家とは、1ヘクタール以上の耕作者と位置づけています。大規模農家を守っていかないと今後の香美町の発展につながらないと考えています。



1ヘクタール未満につきましては、転作のほうで頑張っていたかどうか、転作農業者支援交付金やJAに対し転作推進機械補助金を新設し、農業者の経営所得の安定と、高収益作物の産地化にもつながる幅広い支援を行っていきます。



ドクターヘリの運航範囲：公立豊岡病院組合ホームページより引用



小谷 康仁 議員

ドクターヘリの離着陸場所の整備を 候補地の選定に努めます

ドクターヘリは専用の医療機器を備え、救急専門医師と看護師を乗せた空飛ぶ救急室と言われている。その認知度は高く、三次救命を有しない本町にとつてはとても重要な

役割を担って頂いている。ドクターヘリを活用する際、離着陸場所が重要となる。砂埃が舞うポイントにはポンプ車が整備し、雪が降れば除雪も必要となる。利用しやすいアクセスファルトでの整備と各地区に必ずその整備が必要では？

町長 ドクターヘリの運航業者と確認の上、基準を満たしたポイント

が町内には40か所指定されています。現在、余部地区と兎塚地区には適した場所がありません。指定場所では、土地の状態により砂埃が舞い上がるなど使用に注意が必要な場所や、冬季の積雪時には離着陸可能な場所が限られているなどがあります。町民の安全と安心を守るために、今後も更なる離着陸場所の整備に向けて努めます。

